

# 長期ビジョン「LSV 2030」

## および

# 新中期経営計画「LSV 2030 – Stage 1」

2021年5月19日  
リンテック株式会社

# 長期ビジョン

名称：「LINTEC SUSTAINABILITY VISION 2030」（略称：LSV 2030）

## 基本方針

イノベーションによる企業体質の強靱化と持続的成長に向けた  
新製品・新事業の創出を通じて、サステナブルな社会の実現に貢献する

## 重点テーマ

1. 社会的課題の解決
2. イノベーションによる企業体質の強靱化
3. 持続的成長に向けた新製品・新事業の創出

2030  
年

2030年3月期 財務指標

売上高営業利益率  
12%以上

ROE  
(自己資本当期純利益率)  
10%以上

2021  
年



中期経営計画  
LSV 2030 - Stage 1

(2021年4月~2024年3月)

中期経営計画  
LSV 2030 - Stage 2

(2024年4月~2027年3月)

中期経営計画  
LSV 2030 - Stage 3

(2027年4月~2030年3月)

## 1. 社会的課題の解決



## **E** 環境

---

- **脱炭素社会の実現への貢献**

- ・ CO<sub>2</sub>排出量の削減（2030年までに2013年度比で50%以上の削減）

- **循環型社会の実現への貢献**

- ・ リサイクル可能製品の拡充（剥離紙リサイクルシステムの構築など）
- ・ 用水使用量の削減・排水の水質基準遵守

- **PRTR法への対応**

- ・ VOC（揮発性有機化合物）の大気放出抑制（2030年までにゼロ）

- **生物多様性の保全への貢献**

## **S** 社会

---

- **人権の尊重**
- **ステークホルダーへの情報開示とコミュニケーション強化**
- **働き方改革の推進**
- **品質・お客様第一主義の徹底**

## ガバナンス

---

- コーポレートガバナンスの強化
- 取締役会の実効性のさらなる向上
- 適切な情報開示と透明性の確保
- 株主・投資家との建設的な対話



## SDGs

### ● 事業活動を通じたSDGs達成への貢献

当社グループ全社員による取り組みを一層加速し、国際社会の課題解決に貢献することのできる企業グループを目指していきます。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



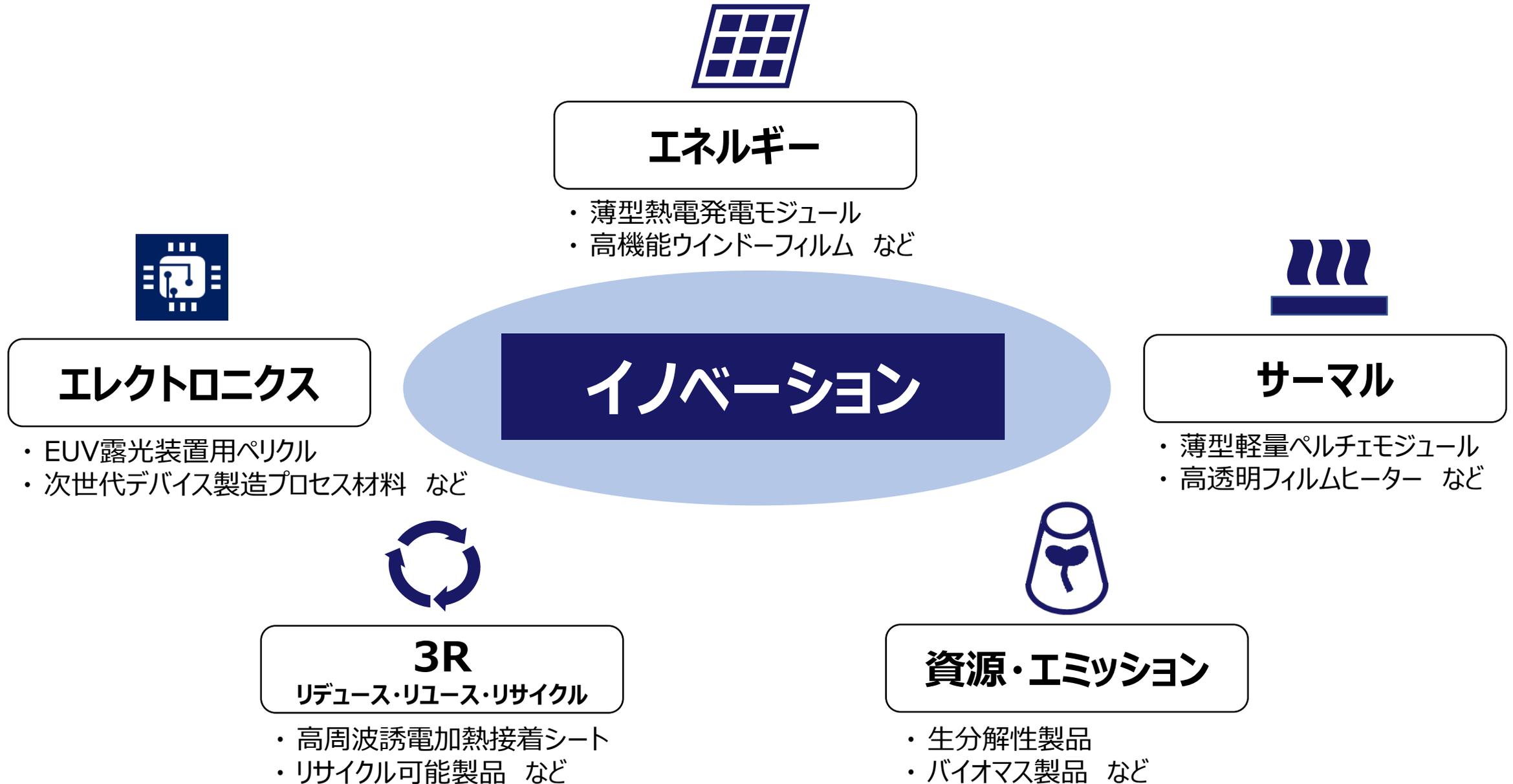
## 2. イノベーションによる企業体質の強靱化

- DXによる設計・開発・製造・物流・業務プロセスの変革
- ビルド&スクラップによる省エネ、高品質、高効率、省人化を目的とした新規生産設備の導入
- 生産プロセス革新によるコスト競争力の強化
- 低成長・不採算事業の構造改革とグループ会社の経営健全化
- 強固な財務基盤の維持と資本効率の向上

## 3. 持続的成長に向けた新製品・新事業の創出

- 技術革新による新製品・新事業の創出
- 戦略的投資の拡大と機動的M&A
- さらなるグローバルプレイヤーへの飛躍
- ローカリゼーションの確立

# 「LSV2030」 重点テーマ：持続的成長に向けた新製品・新事業の創出



# 新中期経営計画

名称：「LSV2030 – Stage1」

2024年3月期（最終年度）経営目標

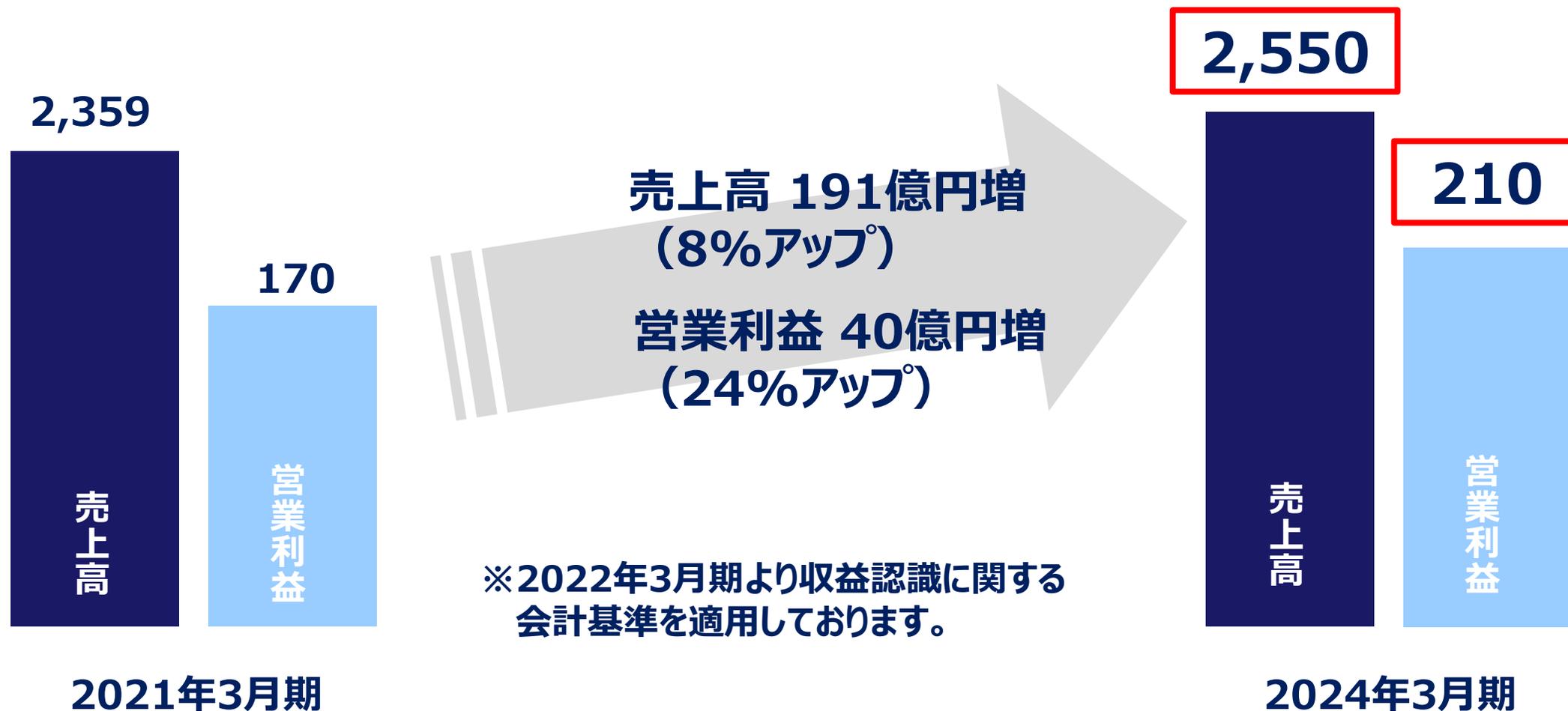
●売上高	2,550億円
●営業利益	210億円
●親会社株主に帰属する当期純利益	140億円
●売上高営業利益率	8%以上
●ROE（自己資本当期純利益率）	7%以上

\* 想定為替レート

円/US\$ 105.00 円/1-円 125.00 円/ウォン 0.090 円/中国元 16.00 円/台湾\$ 3.70

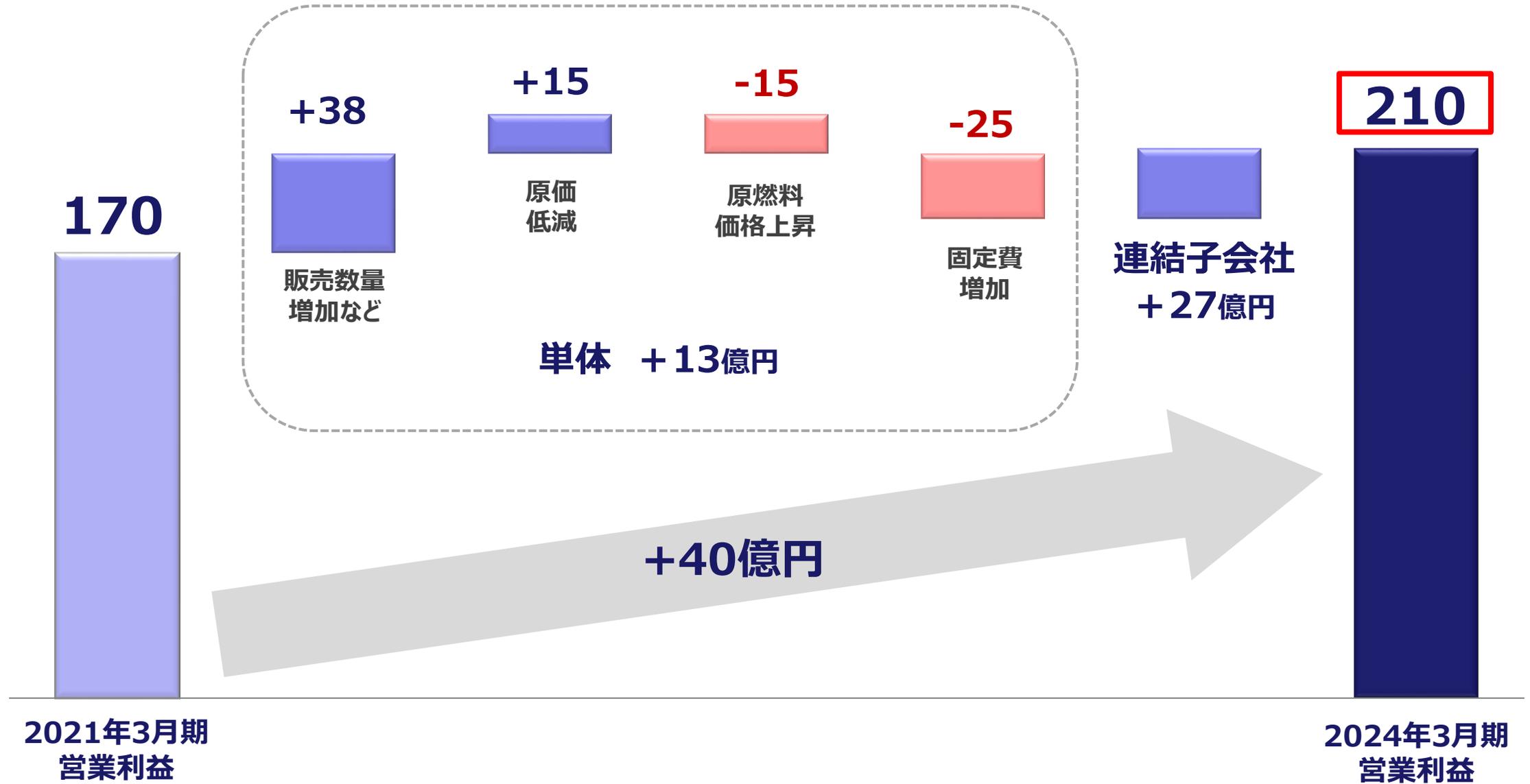
# 「LSV2030 - Stage1」 経営目標／売上高・営業利益

(億円)



# 「LSV2030 - Stage1」 経営目標／営業利益増減要因

(億円)



## 各事業セグメントの主な取り組み／数値目標

## 個別テーマと施策

### ● 米国やアジア地域など海外での生産拠点拡充と営業力強化

- 北米 : Duramark社買収による生産能力と営業力増強
- アジア : 既存工場の生産設備増強と新たな生産拠点の探索
- 未進出地域 : 新たな販売拠点の構築

### ● MACtacグループとのシナジー発現

- リンテック製品の米国展開
- チルド環境対応ラベル素材などホットメルト製品の日本・アジア市場への拡販

### ● 地球環境との共生と循環型社会の実現に向けた取り組み推進

- 環境配慮製品の拡充（脱プラ、バイオマス、生分解性、FSC森林認証紙など）

### ● QCDの強化と収益拡大

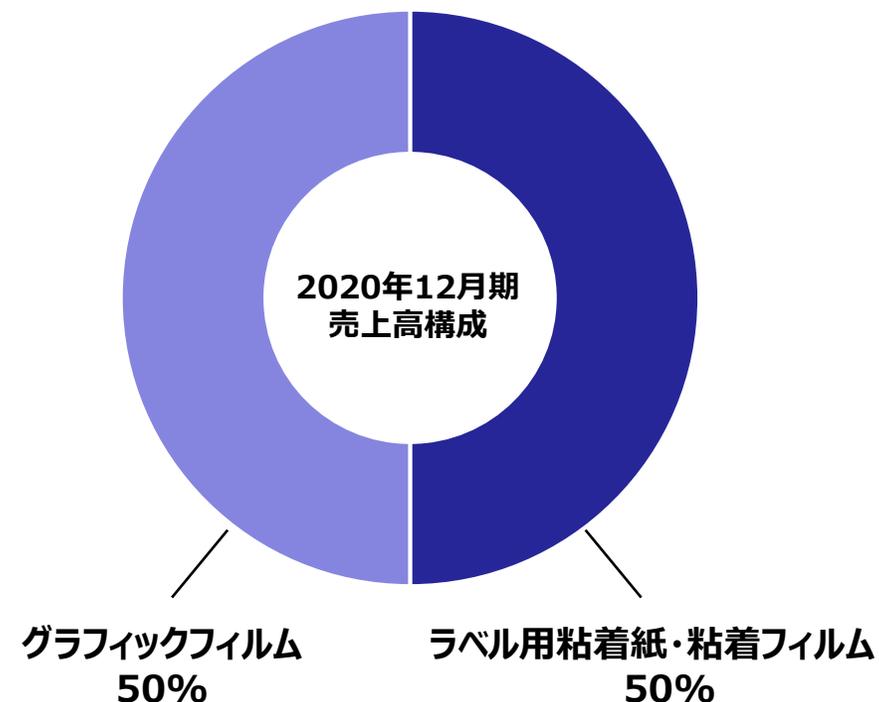
# Duramark社の概要

## ● Duramark Products, Inc.\*

- 所在地 : 米国・サウスカロライナ州
- 創業 : 1983年
- 従業員数 : 170名 (2020年12月末現在)
- 事業内容 : ラベル用粘着紙・粘着フィルム、  
グラフィックフィルムなどの製造・販売
- 売上高 : 76 百万ドル (2020年12月期)
- 営業利益 : ▲19 百万ドル (2020年12月期)
- 取得価額 : 約60百万ドル (取得割合100%)
- 取得日 : 2021年4月1日

\* 2021年4月8日付でMactac, Inc.に社名変更

- ラベル用粘着紙・粘着フィルムの生産能力の増強
- グラフィックフィルムの拡販



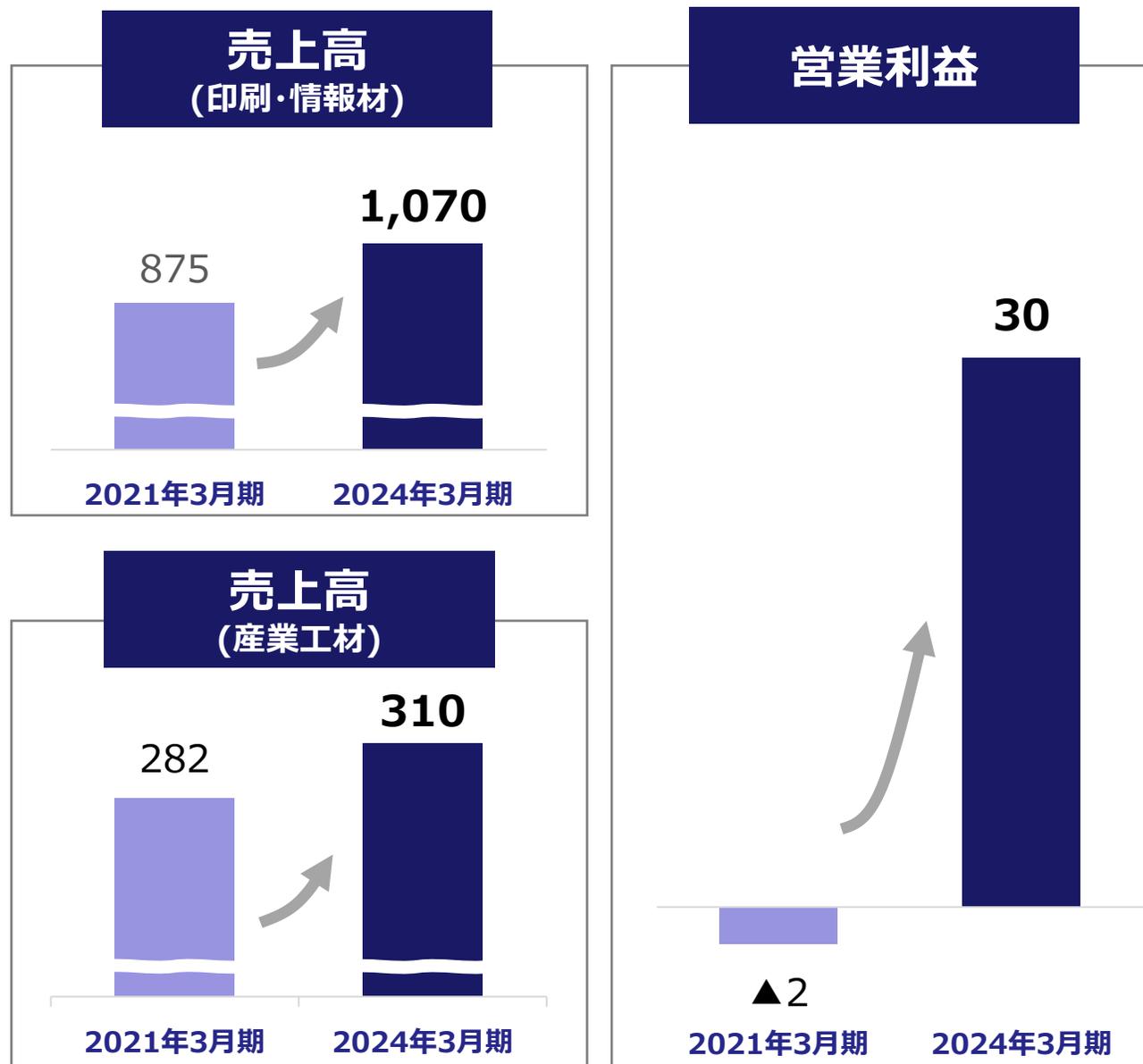
## 個別テーマと施策

- **国内外でのウィンドーフィルムの拡販と高機能製品の拡充・展開**
  - 電磁波透過フィルム、調光フィルムなどの上市・拡販
- **ラベリング技術をコアにした自動化システムの拡販**
  - 自動車関連部品業界などへの積極展開
- **自動車用新製品の投入**
  - 新接着接合技術（異種材料接合・高周波誘電加熱接着シート）の開発
- **デジタル印刷を活用した壁装材の展開**
  - 内装用化粧フィルム、ガラス装飾フィルムの拡販

# 「LSV2030 - Stage1」 印刷材・産業工材関連／数値目標

	(億円)		
	2021年 3月期	2024年 3月期	増減額 (増減率)
印刷・情報材 事業部門	875	1,070	+195 (+22%)
産業工材 事業部門	282	310	+28 (+10%)
売上高合計	1,157	1,380	+223 (+19%)
営業利益	▲2	30	+32 (-%)

※2022年3月期よりMACTac Americas, LLCの産業工材事業部門に関わる全ての製品を印刷・情報材事業部門へ移管しました。2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



## 個別テーマと施策

- 積極的な投資による半導体・電子部品関連製品のシェア拡大
- 次世代デバイス製造プロセス用薄膜・高密度・多積層製品の開発
- 車載・パワーデバイス用、MEMS用\*半導体プロセステープの開発
  - \* MEMS : 極小電気部品
- カーボンナノチューブ応用製品の上市
  - EUV露光装置用ペリクル

## 個別テーマと施策

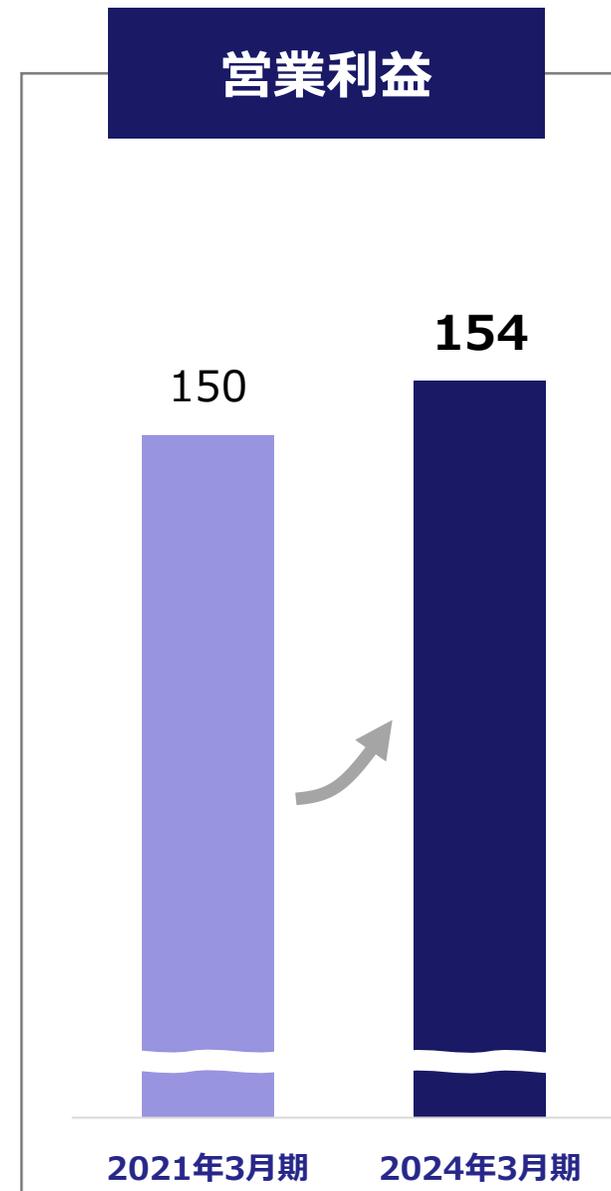
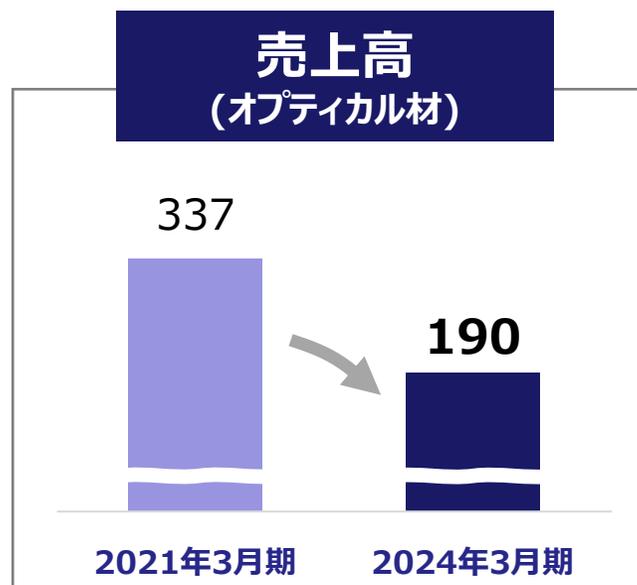
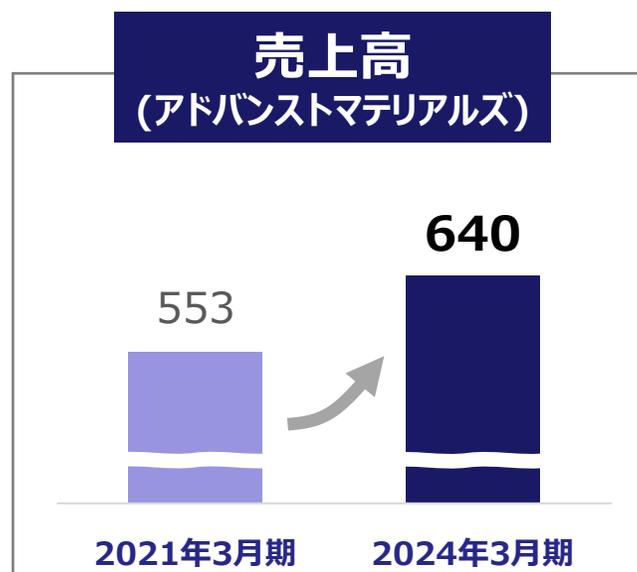
- **次世代ディスプレイ用粘着剤の開発**
- **OCA(Optical Clear Adhesive)\*新製品の開発・拡販**
  - 車載用OCAの高耐久化
  - 環境対応無溶剤型超厚膜OCA
  - 折り曲げ適性に優れたフレキシブルディスプレイ用OCA
- **光拡散フィルムの新市場参入**
  - 公共施設などにおけるデジタルサイネージへの展開

\* OCA：光学透明粘着シート

# 「LSV2030 - Stage1」 電子・光学関連／数値目標

	(億円)		
	2021年 3月期	2024年 3月期	増減額 (増減率)
アドバンス トマテリアルズ 事業部門	553	640	+87 (+16%)
オプティカル材 事業部門	337	190	▲147 (▲44%)
売上高合計	890	830	▲60 (▲7%)
営業利益	150	154	+4 (+3%)

※2022年3月期より洋紙・加工材関連の一部製品を電子・光学関連へ移管しました。2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



## 個別テーマと施策

### ● 脱プラ・フードロス対応新製品の開発・拡販

- 耐油耐水紙を活用した食品容器の展開
- 食品の鮮度を保ち、フードロスに対応する鮮度保持紙

### ● 新製品の開発と市場展開

- 高透明紙
- 生分解性ヒートシール紙

### ● 既存製品の競争力強化による新たな用途展開

- QCDの強化と付加価値向上

### ● 海外市場への特殊機能紙の拡販

- 耐油耐水紙をはじめとする特殊機能紙のASEAN市場での販売強化

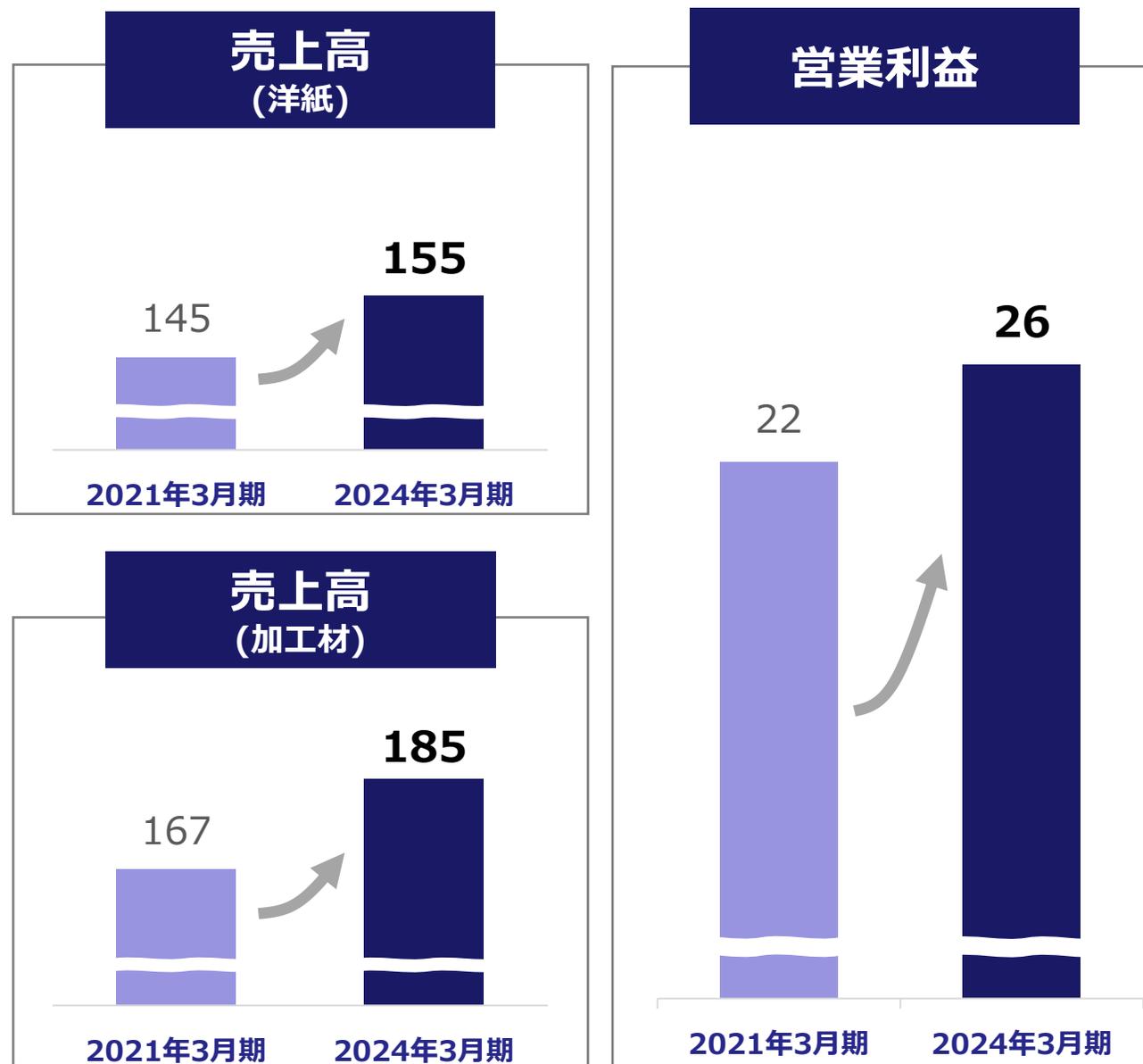
## 個別テーマと施策

- **剥離紙の無溶剤化と脱ポリ化の推進**
  - 溶剤使用量とVOC排出量の抑制
- **エナメル調および車両向け合成皮革用工程紙の技術開発・拡販**
  - エナメル調合成皮革用工程紙の改良
  - 車両向け合成皮革用工程紙の海外メーカーへの拡販
- **新製品の開発と市場展開**
  - 撥水・防汚・耐擦過・防滑性などの機能性を付与する工程紙の開発

# 「LSV2030 - Stage1」 洋紙・加工材関連／数値目標

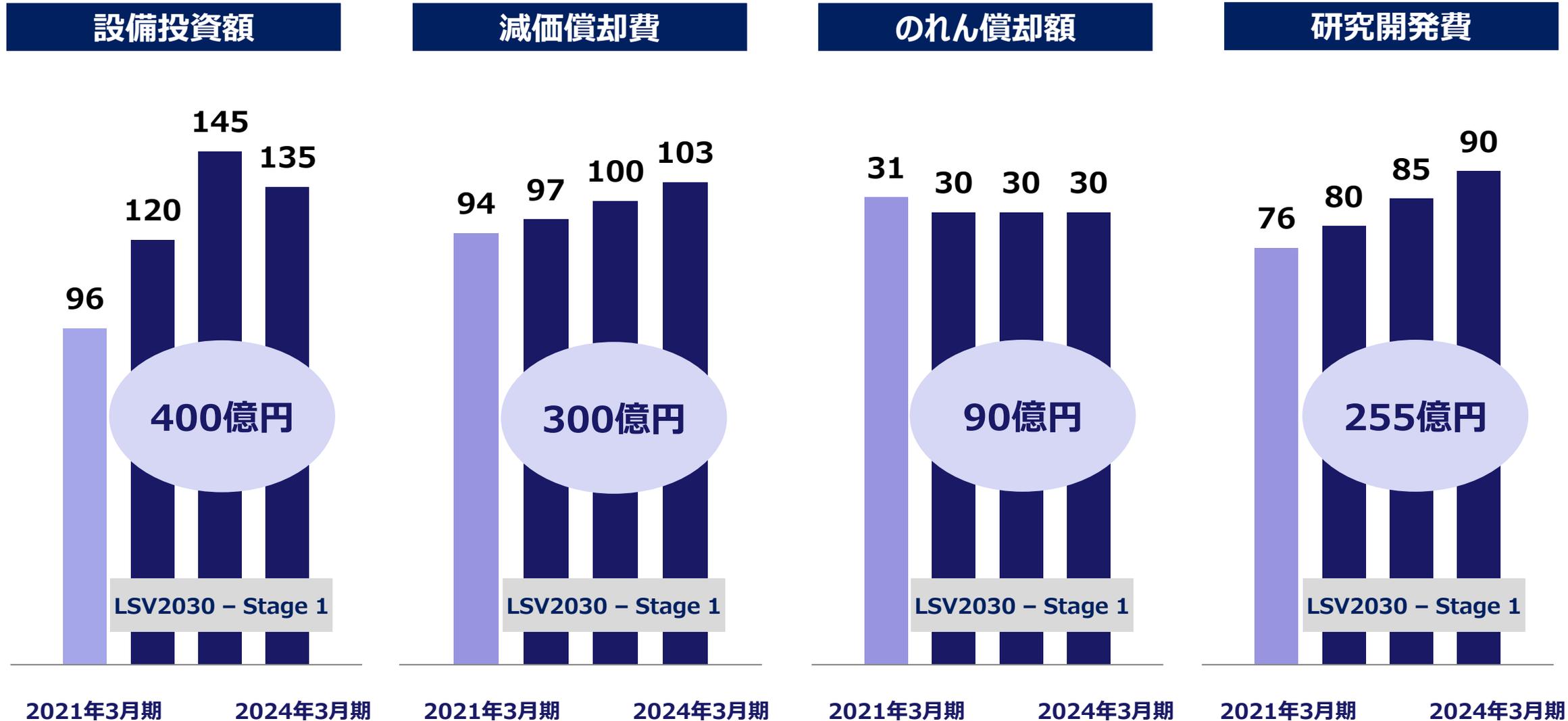
	(億円)		
	2021年 3月期	2024年 3月期	増減額 (増減率)
洋紙 事業部門	145	155	+10 (+7%)
加工材 事業部門	167	185	+18 (+11%)
売上高合計	312	340	+28 (+9%)
営業利益	22	26	+4 (+18%)

※2022年3月期より洋紙・加工材関連の一部製品を電子・光学関連へ移管しました。2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



# 「LSV2030 - Stage1」 設備投資額／減価償却費／のれん償却額／研究開発費

(億円)



# ご清聴ありがとうございました

## 本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測などは、資料作成時点で入手できる情報に基づいた当社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。